

神戸港ポートアイランド物流センター・危険物倉庫にて操業開始

株式会社ジャパンエクスプレス(社長：岡本 匠司、本社：兵庫県神戸市、商船三井グループ、以下「当社」)は、本日、神戸港ポートアイランドに「ポートアイランド物流センター・危険物倉庫」(神戸市中央区港島6丁目1)を開設し、操業を開始いたしましたので、お知らせいたします。

本物流センターの開設に伴い、当社は本社を同地へ移転するとともに、従来の4拠点体制(六甲物流センター、東灘物流センター、住吉物流センターおよび魚崎危険物倉庫)を再編し、ポートアイランド物流センターと魚崎危険物倉庫の2拠点体制へ移行いたします。

ポートアイランド物流センターは、神戸港コンテナターミナルに近接する利便性の高い立地に位置し、普通品倉庫と危険物倉庫を同一敷地内に併設しております。これにより、一般貨物と危険物貨物を同一拠点で荷受け・保管・バンニングまで一貫して行うことが可能となりました。また、新たに危険物倉庫2棟を開設したことで、既存の魚崎危険物倉庫と合わせ、当社の危険物倉庫の床面積は従来比約2.5倍に拡大しております。近年増加する危険物貨物の輸出入需要に対し、より安定的かつ柔軟な物流サービスの提供が可能となります。

BCPの観点からは、全棟約1.2メートルの高床構造化と非常用発電設備で高潮災害などに備えます。荷役機器はフォークリフトに加えリーチスタッカー、ドラムクリッパー、ベールクランプを配備し、トラックからの貨物の荷降ろし、コンテナドレーの効率的なオペレーションを実現します。簡易梱包(パレット梱包等)の機能も備え、コンテナバンニングと共にワンストップサービスを提供します。

当社は1946年の設立以来、海運貨物の取扱事業を展開、1987年には危険物倉庫を新設し、約40年にわたり危険物貨物の取扱に関する知見を蓄積してまいりました。今後も、本物流センターの操業を通じて、時代の要請に応える高品質な物流サービスの提供に努め、お取引先様のサプライチェーンを支えるとともに、神戸港を中心とした地域物流の持続的な発展に貢献してまいります。

【ポートアイランド物流センター外観】



(普通品倉庫)



(危険物倉庫)

【当社物流センター概要】

物流センター名	ポートアイランド物流センター		魚崎危険物倉庫
	普通品倉庫	危険物倉庫	
所在地	神戸市中央区港島6丁目1		神戸市東灘区魚崎浜町3-2
倉庫スペース	約12,000m ²	約2,000m ²	約1,300m ²
棟数	1棟 (3階建)	2棟	3棟
特徴	保税蔵置場・常温 全棟高床構造		保税蔵置場・常温 高床構造 (1棟)
アクセス	阪神高速5号湾岸線住吉浜よりハーバーハイウェイ進行後、新港ランプより2.0km 阪神高速3号神戸線生田川より2.1km		阪神高速5号湾岸線魚崎浜より0.8km 阪神高速3号神戸線魚崎より1.1km
取扱対象貨物	常温貨物	常温貨物・国内消防法第4類	常温貨物・ 国内消防法第2/4/5類

【当社物流センター再編イメージ図】



(国土地理院地図を加工して作成)

以上